

【科目名】	心理学研究法		【担当教員】	阿久津 洋巳
【授業区分】	専門分野(公認心理師養成科目)	【授業コード】	6-34-2040-0-1	(メールアドレス)
【開講時期】	前期	【選択必修】	必修	hakutsu@nur05.onmicrosoft.com
【単位数】	1	【コマ数】	8	(オフィスアワー) 12:40~13:30 (月~木)
【注意事項】				
(受講者に関わる情報・履修条件)				
ST専攻の学生：言語聴覚士国家試験に出題される重要な領域です。 RP専攻の学生：認定心理士資格申請要件の一科目であり、公認心理師受験資格を取得するうえでも重要な科目です。				
(受講のルールに関わる情報・予備知識)				
毎回、出欠及び遅刻・早退を確認します。申し出のない中途退室は欠席と見なします。 他者に迷惑となる行為が認められた場合は、講義室から退出していただきます。 資料は全受講生に配付します。欠席した場合には、後日担当者から受け取り、必ず参照しておいて下さい。テスト答案とレポートの返却:他に支障がない限り返却します				
【講義概要】				
(目的)				
心理学の実証科学的研究法を理解する。そのためにデータを用いた仮説検証のプロセスを習得する。 科学的検証のためにデータ解析及び統計的検定を行う意義を適切に理解する。 心理学における研究倫理を過去の誤った事例から具体的に学び、真摯に理解を深めていく。 当該科目と学位授与方針等との関連性; A-2 当該科目と学位授与方針等との関連性; S-2, R-2				
(方法)				
スライド中心の講義に加え、随時各テーマを用いた手法を実際に体験する機会を設けて理解を深める。 課題を通して、方法に対する理解を深め、また、データを用いた仮説検証のプロセスを習得する。				
【一般教育目標(GI0)】				
科学としての心理学的アプローチ法を理解すると共に、心を測る限界についても説明できる。 研究倫理を理解できる。				
【行動目標(SB0)】				
心理学的「問い」に基づき、具体的な「仮説」を設定できる。 その仮説を科学的な手法によって「検証」する実証的な思考法を習得する。				
【教科書・リザーブブック】				
コンパクト新心理学ライブラリ 12 心理学研究法 / 大山・岩脇・宮埜共著 / サイエンス社 / ¥2,200 + 税 資料として、随時プリントを配布する。				
【参考書】				
高野 陽太郎・岡 隆 / 『心理学研究法 心を見つめる科学のまなざし (有斐閣アルマ)』 / 有斐閣 / 2004年 南風原朝和・市川伸一・下山晴彦(編) / 心理学研究法入門 調査・実験から実践まで / 東京大学出版会 / 2001年				
【評価に関わる情報】				
(評価の基準・方法)				
下記の評価基準により、100点満点で60点以上を合格とする。 授業への参加的態度はもちろんのこと、小レポート(50%) + 成果発表(50%)とし、これらを参考にして総合的に評価する。成績評価は本学学則規定のGPA制度に従う。出席点は評価に含みません。				

【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計 (%)
総合評価割合		40	30	30					100
評価指標	取り込む力・知識	30	20	10					60
	思考・推論・創造の力	10	10	10					30
	コラボレーションとリーダーシップ			10					10
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								

【授業日程と内容】				
回数	講義内容	授業の運営方法 (講義・演習、教員、教室など)	学修課題(予習・復習)	時間 (分)
1	心理学研究法の特徴(2) ・実証的研究法とは ・研究倫理 文献検索	講義	教科書と配布資料を使って復習 実証的方法をまとめる 研究倫理をまとめる	240分
2	観察法・面接法(2) ・質的データ ・参加観察法 ・時間/事象見本法 ・構造化/半構造化/非構造化面接	講義	教科書と配布資料を使って復習 観察法の実習結果をまとめる	240分
3	実験法(2) ・実験計画 ・独立/従属変数 ・仮説検証、統計解析 ・因果関係	講義	教科書と配布資料を使って復習 実験計画を立てる	240分
4	精神物理学的測定法(3)	講義	教科書と配布資料を使って復習 精神物理学的実験結果をまとめる	240分
5	精神物理学的測定法(4)	講義	教科書と配布資料を使って復習 精神物理学的実験結果をまとめる	240分
6	質問紙法(2) ・評定尺度法	講義	教科書と配布資料を使って復習 質問紙法を使った調査結果をまとめる	240分
7	健康科学への応用(2) ・リハビリテーションなど医療福祉領域への貢献	講義	教科書と配布資料を使って復習 応用領域をまとめる	240分
8	まとめ	講義	教科書と配布資料を使って復習	240分